



第六回 ミニフライ塾

2022.05.24.TUE

～水系集電の環境整備
～植樹会

主催 / FUTURE BRAIN LAB PROJECT

場所 / 茨城県稲敷市

日時 / 5月24日(火)

at KITAO FARM
&
UENO GRAZING FARM

- 【集合場所】 新丸の内ビルディング前
(東京駅丸の内中央口、地下鉄4a出口)
- 【持ち物】 飲み物、帽子、軍手、タオル、着替え
- 【参加費】 無料 ※ 簡単な昼食をご用意致します。
- 【当日の服装】 汚れても良い、動きやすい服装

第六回 ミライ塾

2022.05.24

スケジュール(予定)

※雨天決行（中止の場合は、前日夕刻までにご連絡いたします。）

※プログラムは変更の可能性がございます。

08:30 - 東京駅 新丸の内ビル前集合



08:45 - 出発



10:15 - 江戸崎PA休憩



10:30 - 北尾ファーム

- ・イケチョウガイと水質浄化
- ・WATER TREATMENT



12:00 - 昼食 → 新利根協同農学塾農場



13:00 - 牧草見学、植樹会



15:30 - 終了



16:00 - 江戸崎PA休憩



17:30 - 東京駅 新丸の内ビル前解散

集合場所

開催場所までは専用バスで移動いたします。

バスの待ち合わせは、新丸の内ビルの行幸通り沿い、並木がある通りです。

FUTURE BRAIN LABのロゴマークプラカードを持ったスタッフがお待ちしております。

<https://goo.gl/maps/mJifkWHQcy7b1GXD8>

お申込方法



下記URLまたはQRコードよりお申込をお願い申し上げます。

<https://forms.gle/CvkAiqhtQ7htoy2G6>



水系集電の環境整備



牧草研究



エノキ植樹

① イケチョウ貝と水質浄化

イケチョウ貝とは、イシガイ目、イシガイ科に属する二枚貝で淡水の真珠を作る真珠貝として知られています。日本の淡水に生息する貝としては最大級（殻長約25センチメートル）です。

イケチョウガイの浄化能力は、水中の窒素やリンを取りこんだ植物性プランクトンのケイソウや、その死骸を食べて大きくなり、1日に18リットル缶10数缶分の水を浄化する程の優れた浄化力を持っています。



② WATER TREATMENT

自然の浄化能力は、英語で「Self-Purification」と言います。自浄化作用とも呼ばれる大気や河川・湖沼、土壌などの汚染が自然の力で浄化される働きで、主に、希釈、吸着、沈殿、分解などの物理的、化学的、生物的作用により浄化されていきます。

浄化を手助けする一つ的手段として、シュロや砂、活性炭、砂利など身近な自然物を用いて、水を濾過するWATER TREATMENT（ウォータートリートメント）という手法があります。



③ 新利根協同農学塾農場

新利根協同農学塾農場は全国の酪農家牧場の中でも2%程と言われている放牧経営であり、茨城県で本牧場が唯一です。

代表理事を務める上野裕さんは先代の想いを受け継ぎ、良質で低価格な生乳を提供することで社会に貢献している酪農家です。

同農場で行なっている「放牧酪農」は、土から牧草が生え牛の飼料となり、その牛の糞が豊かな土を肥やす。この無限サイクルを維持することは、最も古典的な農法でありながら、サステナブルでエコロジカルで、エシカルな農法であります。

農畜産業も時代と共に変化をし続けていますが、まさに放牧は「自然回帰による進化」を目指す一つの手法であると言えるでしょう。



参考URL：
<https://agri-biz.jp/item/content/pdf/4000forward=%2Fitem%2Fcontent%2Fpdf%2F4000>

④ 牧草について

牧草とは、動物の飼料として栽培される草類のことです。

大部分は、イネ科牧草（チモシー、オーツ、オーチャードなど）とマメ科牧草（アルファルファ、クローバー）に属します。

牧草を栽培する農地を牧草地といい、利用目的により、採草地と放牧地（に区別されます。このうち採草地で刈り取った牧草は、天日乾燥し、長期保管に耐えうる乾牧草や青草、サイレージなどに利用されます。

